

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム かなえ

目標達成計画書

作成日: 平成 24 年 11 月 13 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域との付き合い	利用者や地域住民の高齢化が進み、交流を図るのが困難な場合もあるが、ホーム行事に運営推進会議のメンバーが参加したり、併設サービス利用者との交流や、地域の行事等に、職員が積極的に参加することを検討する。	運営推進会議委員の、地域の代表の協力を得て、地域の高齢化に向けた相談事業や、認知症の啓発活動に取組み、地域住民との信頼関係を築き、交流を図っていく。	12ヶ月
2	35	重度化や終末期に向けた方針の支援と共有	利用者の重度化が進む中、家族との連携が大切であるが、日常的に関係が良好でなければ、いざという時の協力関係が取れないので、機会を見つけては、家族と懇談し、信頼関係を強化していく。	職員の人間性とチームワークは、どこの事業所にも負けないものがあり、職員の意識改革と、頑張りをもっと強化し、利用者と家族が、安心して暮らせる体制を整えていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。